

【終了報告書】

研修先大学/ 活動先機関名	マギル大学	参加 プログラムの名	マギルプログラム	国名	カナダ
氏名		学籍番号		学科	総合政策学科
参加時の 学年	2年	参加費用 (日本円での概算)	905,607円		
参加日程	2023年 7月 8日 ~ 2023年 7月 30日 (3 週間)			記入年月日	2023年 8月 1日

① 参加前について

研修・活動に参加する目標は何でしたか。

語学研修を通して英語力、特にリスニングとスピーキング力の向上。日常会話やレストラン等で注文をすることで英語でコミュニケーションをとり自分の英語力に自信を持つこと。日本とは違う海外の授業で、より実践的で新しい英語を学ぶこと。海外で様々な活動をすることで、自分の好きなこと、興味のあること、または将来やりたいことを見つけること。また現地に直接訪れることによってカナダの文化、慣習、雰囲気などについて学び、日本との違いを発見すること。

② プログラムについて

研修・活動の感想

マギルプログラムを語学研修を終えて、自分の英語力の向上を感じた。なぜならば、以前よりも相手の英語が聞き取れたり、以前は流暢ではなかったり、ボキャブラリーが少なかったりしたが、今ではより流暢に英語が話せるようになったと感じたからだ。例えば、授業のグループディスカッションなどでは他の人と英語で積極的に議論したり、リスニングで聞き取った英語を書き取り、聞き取った内容を他の人に伝えられたり、現地の大学生と日常会話を楽しめたり、レストランやお店などでは店員と英語で話せたり、見知らぬ人とも会話できたり、以前は自分の英語に自信がなくてできなかったことができるようになり、英語力の向上や自分の自信の向上を感じられ、自分の成長を感じられ、このプログラムに参加できるとも良かったと思った。また授業でカナダのお金や食べ物、社会状況などについて学んだり、実際のカナダの雰囲気や慣習を学ぶことができ、日本との違いも発見することができた。また毎日違うアクティビティをすることができたり、様々な有名な場所を訪れたりすることができ、毎日新鮮で、とても貴重な経験をするすることができた。

研修・活動以外の部分についての感想

研修、活動以外のフリータイムでは、現地のおすすめのレストランやお土産やショッピングモールなど、おすすめの場所を教えてもらったところに訪れたり、部屋でプライベートの時間を楽しめたりできた。またご飯については朝と夜は寮で、バイキング方式で食べることができた。朝はハムやベーコンや色々な種類のパンが出たり、毎日豊富なフルーツを食べることができ、夜はラザニアや肉料理、魚料理、豊富なデザートなど毎日違う料理がでて、とても美味しかった。お昼ご飯は自分たちで自由に決めることができ、学校の近くのハンバーガーや、ピザやラーメンなどのお店がたくさんあったので、毎日違うものを食べることができたので楽しかった。また寮の中にコンビニや、近くのスーパーマーケットがあったので、そこで日用品などを買うことができ、とても便利だった。モントリオールの街並みはとても綺麗で、歴史的であったり、ヨーロッパ洋式の建物がたくさんあり、非日常感を味わえた。またバスや電車などがたくさん通っていて使用することができたので交通に便利であった。

現地学生との交流について教えてください。 ※交流がなかった場合は、空欄で構いません

マギル大学のモニターさんと、モントリオールの様々な場所に訪れたり、様々なアクティビティを一緒に楽しんだ。毎日平日の午後はマギル大学生のモニターさん1人と津田塾生5~6人の1グループで活動をした。最初の1週間目は、マギル大学を案内してもらったり、大学近くのマウントロイヤルに登ったり、有名な動物園のBiodomeや教会のNotre-Dome Basilicaと一緒に訪れた。その時に、自分の自己紹介をしあったりなどと楽しく会話したり、その場所について紹介してくれたり、授業で出された課題を手伝ってくれたりした。二週間目は、コンバセーションパートナーが決めたおすすめの名所を訪れたり、有名で最大級の大きさのJean-Talon Marketを訪れたり、Old-Portでボートツアーを楽しんだり、雨の日は室内でカードゲームやジェスチャーゲームなどをして一緒に楽しんだ。三週間目は自分が行きたいところを選べることができ、Museumや教会のSt. Joseph's Oratoryに訪れたり、出されたミッションの写真を取りにモントリオールを歩き回るアメイジングレースをやったり、最後のパーティをするプレゼンの内容を一緒に準備するなどをした。また夜、寮で食べるご飯の時や、夜ご飯の後にあるアクティビティも一緒に楽しんだ。

③ 参加の成果について

今回の参加を経て、ご自身の中での学習面・精神面の成果があれば教えてください。

このプログラムを通して、自分の英語力に向上を感じ、さらに自信ももて、英語がわかることがより楽しく感じもって英語を勉強したいと思った。今までは文法や英語を読んだり書いたりなどの学習方法の方が多かったが、今回のプログラムでは読み書きよりも、リスニングやスピーキングを重視した学習が多かったので、より実践的で楽しく英語を学ぶことができた。スピーキングを重視した学習をすることで、インプットだけではなくアウトプットをできるので、英語をより理解したり新しい単語を覚えたりすることができた。住み慣れた日本とは違った国で3週間生活することで、不安もあったが、現地の人や同じ仲間がいたことで精神面の不安も乗り越えることができた。また授業での課題で知らない人に話しかけるという活動があり、人見知りであったが、話しかけた相手の方はみんなとても優しくだったので、人見知りが少し解消できたと感じた。また津田塾生や現地の学生などの周りの人は皆明るく、強い精神を持った人が多かったので、それに影響され、自分自身も以前より明るく強い精神を持ったと感じられた。

④ その他

その他、気づいたことや今後参加する方へのメッセージがあれば記入してください。

マギルプログラムでは、モントリオールという素敵な場所で、毎日違う活動ができたり、現地の大学生にモントリオールで有名な場所を案内してもらったり、土曜日には首都のオタワや、多様な国の人が生活するケベックシティを訪れることができたりするなど、様々な活動や貴重な経験をする事ができる。またカナダは様々な国の人が生活しているため、英語だけではなくフランス語など違う言語もふれる機会もある。また授業はスピーキングやリスニングを重視した実践的な内容であるため、楽しく英語を学ぶことができる。このプログラムでは自分の英語力や自信の向上を感じられ、様々な貴重な経験をする事ができる素晴らしいプログラムであると思うので、参加することを強くおすすめしたい。



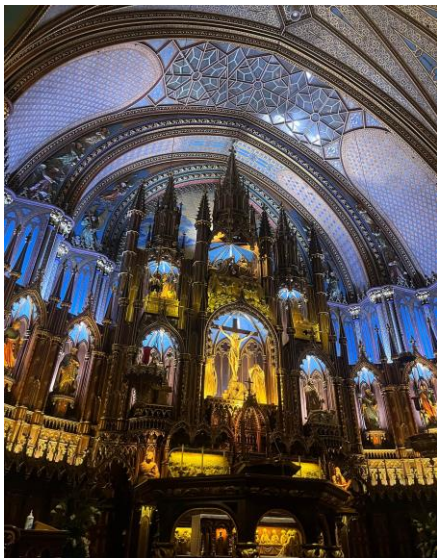
①マウントロイヤルから撮ったモントリオールの風景



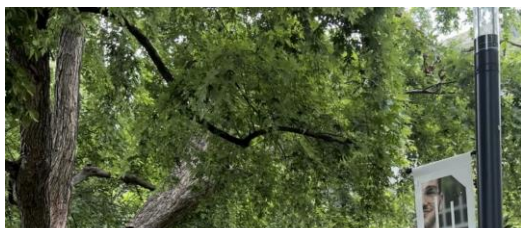
②モントリオールの名物のサーモンベーク

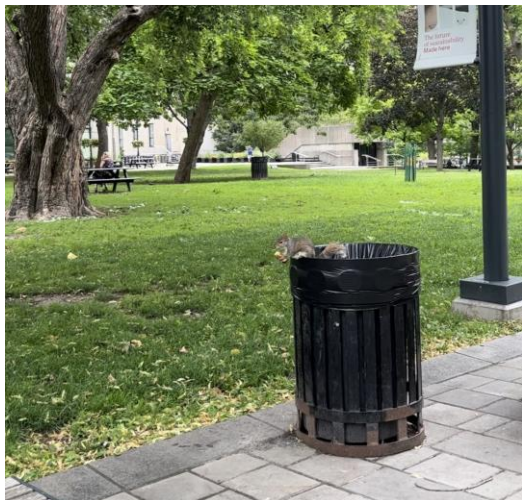


③モントリオールの街並み



④ノートルダム バシリカ





⑤ マギル大学キャンパス内でよく見られるリス



⑥ 土曜日に訪れたケベックシティ